こんとれいる 今日の話題

01 大相撲九州場所！横綱・豊昇龍が2連勝



福岡国際センターで開催されている大相撲九州場所。昨日11月9日は、2日目の取組が行われました。横綱の豊昇龍は朝乃山を寄り倒し、初日から2連勝。初日に敗れていた横綱の大の里も藤凌駕を寄り切り、今場所初めての白星を挙げました。大関陣では霧島が2連勝。琴桜と安青錦も初白星を挙げ、上位陣がそろって勝利する一日となりました。大相撲の魅力は、体の大きさだけでは勝負が決まらないこと。立ち合いの速さ、まわしの取り方、土俵際での粘りなど、力士それぞれの技が光ります。九州場所は11月22日の千秋楽まで続きます。

みんなで話そう：若い頃に応援していた力士は誰ですか？

参考：デイリースポーツ（11/9）

02 兵庫県西脇市、メタセコイア並木が黄金色に！



兵庫県西脇市の「日本のへそ日時計の丘公園」で、メタセコイアの並木が美しい黄金色に染まっています。11月8日の神戸新聞によると、公園には約20本のメタセコイアが並び、今月に入って緑色から黄色へと色づき始めました。メタセコイアは、まっすぐ空へ伸びる大きな木です。秋になると葉が黄色やオレンジ色に変わり、冬には葉を落とします。かつて化石だけが知られていたことから「生きた化石」とも呼ばれる植物です。秋の風に揺れる黄金色の並木道。ゆっくり散歩してみたくなる風景ですね。

みんなで話そう：赤いモミジと黄色いイチョウ、どちらが好きですか？

参考：神戸新聞（11/8）

03 尼崎の運河で水上散歩！SUP体験会



11月8日、尼崎市で「AMAGASAKI CANAL SUP無料体験会」が開催予定の行事として案内されていました。SUPとは、大きなサーフボードのような板の上に立ったり座ったりして、パドルを使って水面を進むスポーツです。尼崎は工業都市として発展してきましたが、市内には運河や水辺の風景も広がっています。かつて工場や船の輸送に利用されてきた水辺が、今ではスポーツやレクリエーションの舞台にもなっています。昔からある街の風景も、時代とともに新しい楽しみ方が生まれるのですね。

みんなで話そう：尼崎や大阪の運河、川、港で船を見た思い出は？

参考：兵庫県イベント案内

04 11月10日は「いいトイレの日」！



今日11月10日は「いいトイレの日」です。「11（いい）」「10（トイレ）」という語呂合わせから生まれた記念日です。日本トイレ研究所では、今日から11月19日までを「トイレweek」として、健康や生活環境について考える活動を行います。今年は小中学校118校、約2万5千人の子どもたちに、トイレについて学ぶ冊子などを配る予定です。昔の日本では、くみ取り式の便所が一般的でした。やがて水洗トイレが普及し、温水洗浄便座など便利な設備も登場しました。普段は当たり前に使っているトイレですが、その歴史を振り返ると暮らしの変化がよく分かります。

みんなで話そう：昔の家のトイレは、どんな造りでしたか？

参考：日本トイレ研究所

05 日本初の電動エレベーター！今日は記念日



11月10日は「エレベーターの日」でもあります。1890年、明治23年の今日、東京・浅草に建てられた高層建築「凌雲閣」で、電動式エレベーターが一般公開されました。凌雲閣は「浅草十二階」とも呼ばれ、当時の東京を代表する名所でした。現在では、病院や駅、百貨店、マンションなど、さまざまな場所でエレベーターが活躍しています。昔の百貨店では、エレベーターガールが乗り込み、行き先の階を案内してくれることもありました。懐かしい制服姿や、独特の案内の声を覚えている方もいらっしゃるでしょう。

みんなで話そう：エレベーターガールがいた百貨店を覚えていますか？

参考：エレベーターの日由来

06 今日は「技能の日」職人さんの技をたたえよう



11月10日は「技能の日」です。1970年の今日、日本で初めて技能五輪国際大会が開催されたことを記念して定められました。技能五輪は、若い職人や技術者たちが、日頃磨いてきた技を競い合う大会です。大工、左官、機械加工、洋裁、調理など、私たちの暮らしは多くの職人さんの技術に支えられています。昔は、道具を手入れしながら長く使うことも大切にされていました。包丁を研ぐ、障子を張り替える、服を繕う。そんな家庭の仕事にも、長年培ってきた知恵と技術が生きています。

みんなで話そう：若い頃のお仕事や、得意だった手仕事は？

参考：厚生労働省・技能の日

07 丹波篠山で陶芸の特別展！焼き物の魅力

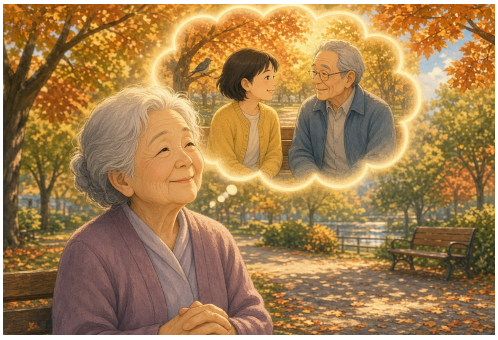


兵庫県丹波篠山市にある兵庫陶芸美術館では、11月23日まで特別展「ゲンダイトウゲイ＊ミニ＊クロニクルーやきものはアートだ！」が開催されています。丹波焼は、兵庫県を代表する伝統的な焼き物の一つです。土の色合いや、焼き上がりによって生まれる模様など、一つひとつに違った表情があります。焼き物は、食器として使うだけでなく、花瓶や置物など、美術品としても親しまれてきました。昔から使っている湯のみや茶わんには、思い出が詰まっているものです。

みんなで話そう：お気に入りの茶わんや湯のみはありますか？

参考：兵庫陶芸美術館

08 「今この瞬間」を覚える仕組みを発見！



日本の研究機関から、記憶に関する興味深い研究成果が発表されています。情報通信研究機構の研究グループは、ショウジョウバエを使った実験で、ほんの短い時間の記憶を作る仕組みの一部を明らかにしました。私たちの脳には、さまざまな神経細胞があります。神経細胞どうしが情報を伝え合うことで、物事を覚えたり、思い出したりしています。研究では「シナプトタグミン7」というタンパク質が、短い時間の記憶に関係することが分かりました。この発見は、記憶の基本的な仕組みを理解するための一歩になると期待されています。

みんなで話そう：昔の出来事で、今でも鮮明に覚えていることは？

参考：情報通信研究機構（9/24）

09 秋の紅葉、なぜ葉っぱは赤や黄色になる？



秋になると、山や公園の木々が美しい色に変わります。緑色の葉には「クロロフィル」という色素が含まれています。秋になって日が短くなり、気温が下がると、この緑色の色素が分解されていきます。すると、もともと葉に含まれていた黄色い色素が目立つようになります。一方、モミジなどでは、赤い色素「アントシアニン」が作られることで葉が赤くなります。赤、黄、オレンジ。秋の山々が色鮮やかになるのは、植物の中で起きる変化によるものなのです。

みんなで話そう：紅葉狩りに出かけた思い出はありますか？

参考：植物色素の基礎資料

10 昔の井戸端会議！今日は「井戸の日」



11月10日は「井戸の日」でもあります。昔は水道が普及していない地域も多く、井戸は生活に欠かせない大切な場所でした。井戸から水をくみ上げて、野菜を洗ったり、洗濯をしたり。冷たい井戸水でスイカを冷やしたという思い出を持つ方もいるでしょう。井戸の周りには近所の人たちが集まり、家族のことや町の出来事を話していました。こうした光景から生まれたとされる言葉が「井戸端会議」です。現在では水道の蛇口をひねれば水が出ますが、昔の暮らしには水を運ぶ苦労もありました。

みんなで話そう：井戸の水をくんだ経験やご近所付き合いの思い出は？

参考：井戸の日・生活史資料

今日の8問クイズ

① 大相撲九州場所が行われている県は？ ①福岡県 ②大阪府 ③東京都

② メタセコイアの秋の葉の色は？ ①青色 ②黄・橙色 ③紫色

③ SUPは何の上を進む？ ①雪 ②砂 ③水

④ 11月10日は何の日？ ①トイレの日 ②海の日 ③山の日

⑤ 電動エレベーター公開は？ ①江戸 ②明治 ③昭和

⑥ 丹波焼で知られる地域は？ ①丹波篠山 ②淡路島 ③尼崎

⑦ 葉の緑色の色素は？ ①クロロフィル ②タンニン ③カフェイン

⑧ 井戸のそばのおしゃべりは？ ①立ち話 ②井戸端会議 ③茶話会

正解：①① ②② ③③ ④① ⑤② ⑥① ⑦① ⑧②

掲載イラスト：AI制作のイメージ画像 ／ 出典確認基準日：2026年11月10日